



羽島市民病院の理念
「心のかよう医療を通じて
地域に貢献します」



臨床研修医募集案内

羽島市民病院

私達と一緒に研修し、心の通う

先輩研修医の声



研修医
花松 智武

初期研修病院を選ぶ基準は人それぞれですが、私は「中規模で各診療科間の敷居が低い、研修医は少数、救急対応をしっかり学べる、放射線科を研修できる」という理由でこの病院に決めました。当院は大病院ではありませんが地域の中核病院であり初期研修で経験すべき症例・手技等に困ることはありませんので、その点については心配ありません。

今年は2年目の研修医がいないので大変ではありますが、まあそれも経験だと割り切っていますし、また信頼できる同期に恵まれたので何とか乗り切れるだろうと思ったので特に迷うことはありませんでした。注意点としては診療科によっては常勤医がいないため研修する場合に院外になってしまうことです。ただ、ローテーション自体はかなり融通がきくので研修を積んでいく中で興味を持った科、必要性を感じた科がある場合、適宜相談・変更が可能です。

ぜひ来年一緒に頑張りましょう！見学・実習お待ちしております！

4月から研修が始まったばかりですが、羽島市民病院での研修の利点は日々実感しています。

まず、研修プログラムを自分で自由に組めたことです。研修医が少人数であることもあり、必修科などの制約はありますが、希望を十分に取入れたものになりました。モチベーションも上がりますし、2年目以降も柔軟に予定を考えられるのは、将来希望する診療科の有無に関わらずとてもありがたいです。手技なども十分に体験させていただけるとのことなので、積極的に取り組みたいと思っています。

そして、病院全体の雰囲気の良さも感じています。私が病院見学に来た時に、先生方だけでなく、コメディカルの皆様にもたくさん声をかけていただけたことに感動しました。

是非一度見学に来てください。病院の雰囲気、研修のしやすさなどを感じていただけたら、と思います。



研修医
中山 素子

私が羽島市民病院を研修先に選んだ理由は3つあります。

1つ目は、研修のスケジュールを自由に組むことができることです。1つの科を回る期間、時期を自由に組むことができますし、研修スケジュールを途中で変更することができます。また、岐阜大学付属病院の各科をできるだけ研修医の希望に沿った形で回ることができるなど、柔軟に対応していただけます。

2つ目は、研修医の数が少ないため症例を取り合うことなく、多くの症例を経験でき指導医の先生から手技や診療方法などの指導を十分に受けることができることです。

最後3つ目は、病院全体の雰囲気の良さです。当院は上級医の先生方、コメディカルの方、事務職の方が親切で研修医を病院全体で育てようという雰囲気があります。研修医として働きやすい環境が整っていてこそ、充実した研修生活が送れると思います。

文面だけでは伝わらない部分もあるので、是非一度見学に来てほしいと思います。



研修医
竹田 具史

医療をしませんか？

平成27年度 臨床研修医の皆様へ

羽島市民病院では、平成27年度に4名の新規研修医を募集致します。
当院の特徴や、施設・運営・研修受け入れ態勢等の概要を述べます。

- 平成 25 年 11 月 1 日から ICU を開設しました。
- 当院は新幹線・岐阜羽島駅、名神高速道路・岐阜羽島インターに近く交通が極めて便利です。
- 急性期医療を担当する公立(市立)の地域中核病院(281 床)であり平成 26 年度より地域包括ケア病棟を運用する予定です。
- 病棟・手術センターは新築・改築されて、免震・耐震構造です。
- DPC、電子カルテ・フィルムレス運用を行っています。
- CT(64 列 128 スライス)、IVR-CT 他多くの高度医療機器を導入しています。
- 採用研修医数は、研修成果をあげるため 4 名と少数です。
- 研修医の身分は市の正規職員(公務員)です。
- 初期研修終了後には、後期研修プログラム(3 年)があります。その後も市の職員として勤務することも可能です。
- これまで、複数の大学の出身者が研修しています。
- 研修は、研修医の自主性を尊重します。
- 学会・研修会への参加を積極的に行っています(公費にて)。
- 研修医独自の研修室、仮眠室を設置しています。
- 救急医療センターでは、年間約 2,000 台の救急車を受け入れています。
- 岐阜大学の救急救命センターより、医師を派遣して頂いており、救急患者への対応の研修が受けられます。
- 岐阜大学医学部、岐阜県立看護大学他多くの学校の実習施設となっています。
- 民間アパートを借り上げており、入居可能です。
- 各種学会の専門医制度の研修施設に認定されています。



羽島市民病院 院長 大角 幸男

是非とも、一度病院を訪問して雰囲気を確認してください。

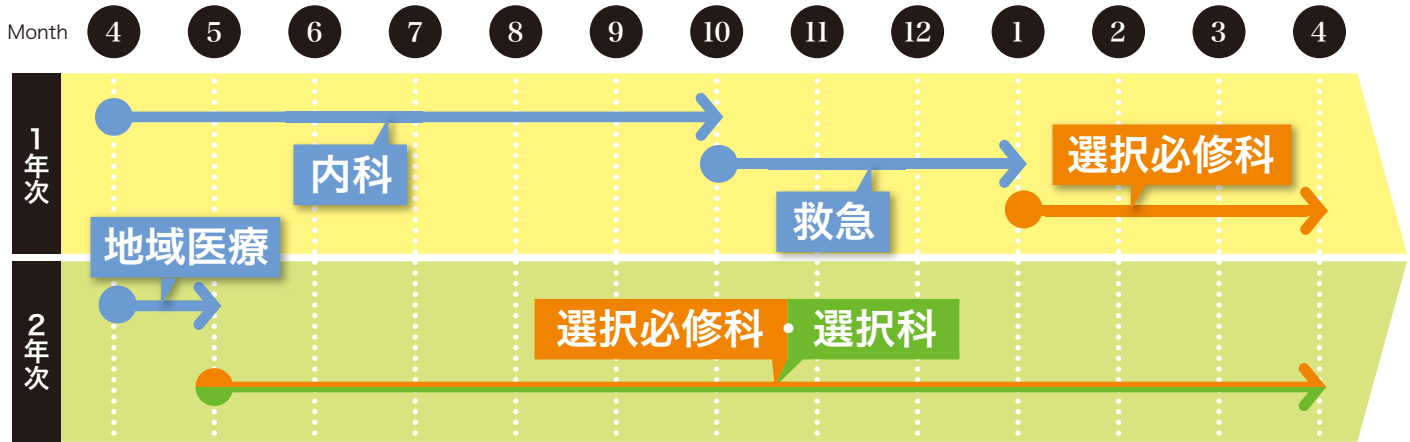
初期研修は当院で先輩たちと共に研修を

プログラム責任者 大洞 尚司



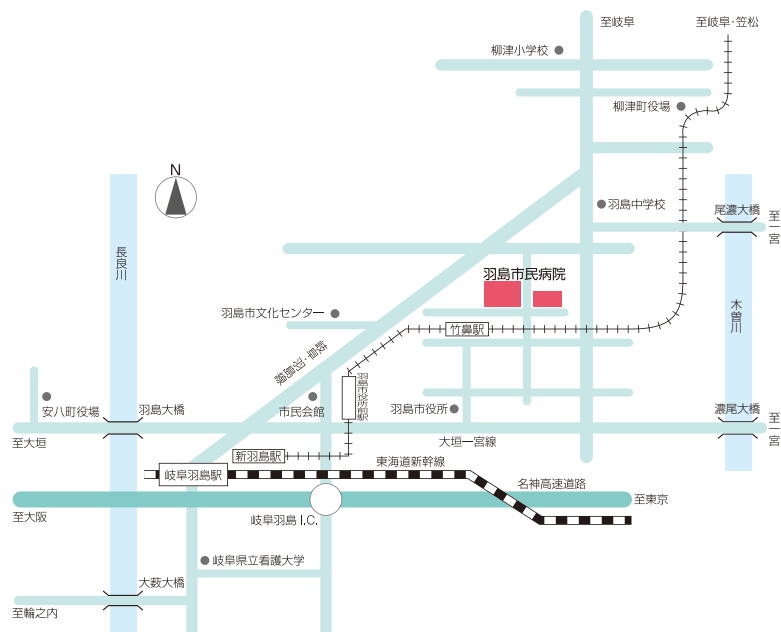
羽島市は岐阜県南部に位置しますが、東海道新幹線の岐阜羽島駅や名神高速道路の岐阜羽島インターを擁し、岐阜県の交通の要となっている地域です。当院は、その羽島市(人口約7万人)および周辺地域の拠点病院となっており、研修中に経験できる症例は、他の大規模病院と比べ決して引けをとらないものと考えております。また、常勤医師の半数以上が指導医講習を受けており、病院全体で研修医を育てようという気運に満ち溢れています。生活環境、研修環境の整った当院での研修をお考えの方、是非ご連絡ください。

羽島市民病院基幹型臨床研修プログラム



必修科	救急医療 地域医療 内科ブロック（総合内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ科、腎臓内科 循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科）
選択必修科	外科・消化器外科 麻酔科 小児科 精神科（岐阜大学） 産科（岐阜大学、長良医療センター）・婦人科
選択科	脳神経外科 整形外科 眼科 泌尿器科 放射線科 耳鼻いんこう科 地域医療（高山赤十字病院、美濃病院、地域開業医等で実施） 皮膚科（岐阜大学）

※**選択必修科・選択科**は上記より選択可
上記以外に選択必修の期間の設定希望あればご相談ください。



アクセス

- 車 名神高速道路「岐阜羽島I.C」より8分
- 新幹線 「JR岐阜羽島駅」より車にて5分
- 電車 名鉄竹鼻線「竹鼻駅」より徒歩にて5分

羽島市民病院

〒501-6206 羽島市新生町3丁目246番地
TEL 058-393-0111
www.hashima-hp.jp